

主要な施策	予算額	決算額	施策の成果	目名																																							
1 令和2年7月豪雨からの創造的復興 【施策1】被災者・被災地域の1日も早い復旧・復興に向けた取組み 施策1-③災害に強い社会インフラ整備と安心して学べる拠点づくり	59,453,529	25,097,017	1 河川等災害復旧事業等 令和2年7月豪雨により被災した公共土木施設の早期復旧を図るため、復旧工事を推進した。 <table border="1" data-bbox="925 475 1883 699"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>決算額</th> <th>箇所名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現年発生河川等補助災害復旧費</td> <td>14,970,633</td> <td>市房ダム 外1,226箇所</td> </tr> <tr> <td>過年発生河川等補助災害復旧費</td> <td>733,913</td> <td>小さで川 外56箇所</td> </tr> <tr> <td>河川等災害関連事業費</td> <td>1,299,412</td> <td>佐敷川 外8箇所</td> </tr> <tr> <td>単県河川等災害関連事業費</td> <td>1,307,627</td> <td>県内一円</td> </tr> <tr> <td>河川掘削事業費</td> <td>2,046,625</td> <td>川辺川 外59河川</td> </tr> </tbody> </table> 2 災害関連緊急事業等 令和2年7月豪雨により土砂災害が発生した箇所について、緊急に砂防施設等の整備を推進した。 <table border="1" data-bbox="925 810 1883 962"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>決算額</th> <th>箇所名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>災害関連緊急砂防事業</td> <td>1,298,628</td> <td>川内川(球磨村) 外17箇所</td> </tr> <tr> <td>災害関連緊急急傾斜地崩壊対策事業</td> <td>412,624</td> <td>滝の上(芦北町) 外4箇所</td> </tr> <tr> <td>災害関連地域防災がけ崩れ対策事業</td> <td>144,683</td> <td>平国下①(津奈木町) 外7箇所</td> </tr> </tbody> </table> 3 砂防激甚災害対策特別緊急事業等 令和2年7月豪雨により激甚な災害が発生した一連区域の荒廃溪流において、再度災害を防止するため、砂防施設の整備を推進した。 <table border="1" data-bbox="925 1074 1883 1185"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>決算額</th> <th>箇所名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>砂防激甚災害対策特別緊急事業</td> <td>151,959</td> <td>中園川(球磨村) 外14箇所</td> </tr> <tr> <td>特定緊急砂防事業</td> <td>2,768</td> <td>行徳川(八代市)</td> </tr> </tbody> </table> 4 直轄道路災害復旧事業 豪雨により被災した球磨川に架かる橋梁並びに球磨川両岸の国・県道について、道路法に基づく国の権限代行により復旧事業に取り組むことを決定し、道路の啓開や国道219号の鎌瀬橋等4橋の仮橋設置が完了するなど、復旧・復興に向けた取組みを促進した。	事業名	決算額	箇所名	現年発生河川等補助災害復旧費	14,970,633	市房ダム 外1,226箇所	過年発生河川等補助災害復旧費	733,913	小さで川 外56箇所	河川等災害関連事業費	1,299,412	佐敷川 外8箇所	単県河川等災害関連事業費	1,307,627	県内一円	河川掘削事業費	2,046,625	川辺川 外59河川	事業名	決算額	箇所名	災害関連緊急砂防事業	1,298,628	川内川(球磨村) 外17箇所	災害関連緊急急傾斜地崩壊対策事業	412,624	滝の上(芦北町) 外4箇所	災害関連地域防災がけ崩れ対策事業	144,683	平国下①(津奈木町) 外7箇所	事業名	決算額	箇所名	砂防激甚災害対策特別緊急事業	151,959	中園川(球磨村) 外14箇所	特定緊急砂防事業	2,768	行徳川(八代市)	河川海岸総務費のうち P325～P327 河川改良費のうち P327～P329 河川等補助災害復旧費のうち P401～P403 砂防費のうち P329～P331 河川等補助災害復旧費のうち P401～P403
事業名	決算額	箇所名																																									
現年発生河川等補助災害復旧費	14,970,633	市房ダム 外1,226箇所																																									
過年発生河川等補助災害復旧費	733,913	小さで川 外56箇所																																									
河川等災害関連事業費	1,299,412	佐敷川 外8箇所																																									
単県河川等災害関連事業費	1,307,627	県内一円																																									
河川掘削事業費	2,046,625	川辺川 外59河川																																									
事業名	決算額	箇所名																																									
災害関連緊急砂防事業	1,298,628	川内川(球磨村) 外17箇所																																									
災害関連緊急急傾斜地崩壊対策事業	412,624	滝の上(芦北町) 外4箇所																																									
災害関連地域防災がけ崩れ対策事業	144,683	平国下①(津奈木町) 外7箇所																																									
事業名	決算額	箇所名																																									
砂防激甚災害対策特別緊急事業	151,959	中園川(球磨村) 外14箇所																																									
特定緊急砂防事業	2,768	行徳川(八代市)																																									

(土 木 部)

(単位：千円)

主要な施策	予算額	決算額	施策の成果	目名																					
(施策1-③災害に強い社会インフラ整備と安心して学べる拠点づくり)			5 単県道路災害復旧事業 令和2年7月豪雨において、道路流出や埋塞等が広域的に発生したことから、土砂撤去や安全対策等を実施した。	河川等単県災害復旧費のうち P404																					
【施策2】県内全域で取り組む災害に強い郷土づくり 施策2-①国土強靱化に向けた取組み	53,770,387	31,796,001	<p>1 浄化槽整備事業 公共用水域の水質保全・生活環境を改善するため、浄化槽設置者に補助を行っている市町村に対し補助を行った(29市町村)。 また、単独処理浄化槽又はくみ取り便所から合併処理浄化槽へ転換した場合に、浄化槽整備事業に加えて上乗せ補助を実施した市町村に対し補助を行うことで、合併処理浄化槽への転換を促進した。 市町村が設置主体となつて行う公共浄化槽等整備推進事業については、翌年度に事業費の6.5%を交付することにより実施する市町村を支援した。</p> <table border="1" data-bbox="925 727 1883 954"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>決算額</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>浄化槽整備事業(個人設置型)</td> <td>74,348</td> <td>熊本市 外28市町村 553基</td> </tr> <tr> <td>合併処理浄化槽整備促進事業</td> <td>21,143</td> <td>熊本市 外15市町村 318基</td> </tr> <tr> <td>浄化槽改築事業</td> <td>131</td> <td>八代市・人吉市 9基</td> </tr> <tr> <td>公共浄化槽等整備推進事業交付金(市町村設置型)</td> <td>11,200</td> <td>八代市 外7市町村 184基</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 危険地区からの移転促進事業・がけ地近接等危険住宅移転事業 土砂災害から県民の生命・身体を守るため、土砂災害特別警戒等区域内の居住者に対し、住宅の撤去及び土砂災害警戒区域等外への移転を支援した。</p> <table border="1" data-bbox="925 1062 1883 1174"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>決算額</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>危険地区からの移転促進事業・がけ地近接等危険住宅移転事業(建築課)</td> <td>3,243</td> <td>玉名市</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 橋りょう補修事業 県管理の道路橋において、耐震補強及び老朽化対策を実施した。 緊急輸送道路上の耐震対策を進めるとともに、老朽化対策として、橋りょう長寿命化修繕計画に基づく定期点検や予防保全的な修繕を行った。</p>	事業名	決算額	内 容	浄化槽整備事業(個人設置型)	74,348	熊本市 外28市町村 553基	合併処理浄化槽整備促進事業	21,143	熊本市 外15市町村 318基	浄化槽改築事業	131	八代市・人吉市 9基	公共浄化槽等整備推進事業交付金(市町村設置型)	11,200	八代市 外7市町村 184基	事業名	決算額	内 容	危険地区からの移転促進事業・がけ地近接等危険住宅移転事業(建築課)	3,243	玉名市	<p>環境整備費のうち P207 ~ P209</p> <p>建築指導費のうち P316 ~ P317</p> <p>道路新設改良費のうち P322 ~ 323 橋りょう維持費のうち P324</p>
事業名	決算額	内 容																							
浄化槽整備事業(個人設置型)	74,348	熊本市 外28市町村 553基																							
合併処理浄化槽整備促進事業	21,143	熊本市 外15市町村 318基																							
浄化槽改築事業	131	八代市・人吉市 9基																							
公共浄化槽等整備推進事業交付金(市町村設置型)	11,200	八代市 外7市町村 184基																							
事業名	決算額	内 容																							
危険地区からの移転促進事業・がけ地近接等危険住宅移転事業(建築課)	3,243	玉名市																							

主要な施策	予算額	決算額	施策の成果	目名																		
(施策2-①国土強靱化に向けた取組み)			4 道路施設保全改築費 (国土強靱化分) 令和2年7月豪雨等による災害リスクを踏まえ、防災・減災、国土強靱化を推進する観点から、災害多発区間における落石や斜面崩壊に対する防災対策や老朽化したトンネルや道路附属施設の補修等を行った。 5 河川改修事業等 生命・財産の保全や産業の発展に寄与するために、水害常襲地の解消を目的に治水・利水施設の効率的整備を図り、河川環境に配慮しながら河川改修を推進した。 併せて、洪水災害等に対する警戒・避難活動を支援するため、防災情報システムの改修を行うなどソフト対策の充実を図った。 また、台風高潮に対する防災機能向上を図るため、海岸施設の高潮対策や老朽化対策を推進した。	道路新設改良費のうち P322 ~ P323 河川海岸総務費のうち P325 ~ P327 河川改良費のうち P327 ~ P329 海岸保全費のうち P331 ~ P332																		
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>決算額</th> <th>箇所名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>河川改修事業費</td> <td>4,602,356</td> <td>白川 外14河川</td> </tr> <tr> <td>直轄事業負担金</td> <td>5,796,404</td> <td>白川立野ダム 外6箇所</td> </tr> <tr> <td>単県河川改良費</td> <td>1,262,515</td> <td>浜戸川 外32河川</td> </tr> <tr> <td>海岸堤防等老朽化対策緊急事業費</td> <td>403,623</td> <td>明治新田海岸 外10海岸</td> </tr> <tr> <td>堰堤改良費</td> <td>309,738</td> <td>氷川ダム 外2箇所</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	決算額	箇所名	河川改修事業費	4,602,356	白川 外14河川	直轄事業負担金	5,796,404	白川立野ダム 外6箇所	単県河川改良費	1,262,515	浜戸川 外32河川	海岸堤防等老朽化対策緊急事業費	403,623	明治新田海岸 外10海岸	堰堤改良費	309,738	氷川ダム 外2箇所	
			事業名	決算額	箇所名																	
			河川改修事業費	4,602,356	白川 外14河川																	
			直轄事業負担金	5,796,404	白川立野ダム 外6箇所																	
			単県河川改良費	1,262,515	浜戸川 外32河川																	
			海岸堤防等老朽化対策緊急事業費	403,623	明治新田海岸 外10海岸																	
			堰堤改良費	309,738	氷川ダム 外2箇所																	
			6 危険地区からの移転促進事業 土砂災害から県民の生命・身体を守るため、土砂災害特別警戒区域内の居住者に対し、住宅の撤去及び土砂災害警戒区域外への移転を支援した。	砂防費のうち P329 ~ P331																		
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>決算額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>危険地区からの移転促進事業・土砂災害危険住宅移転促進事業 (砂防課)</td> <td>71,309</td> <td>熊本市 外23件</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	決算額	内容	危険地区からの移転促進事業・土砂災害危険住宅移転促進事業 (砂防課)	71,309	熊本市 外23件													
事業名	決算額	内容																				
危険地区からの移転促進事業・土砂災害危険住宅移転促進事業 (砂防課)	71,309	熊本市 外23件																				
7 砂防関係事業 県民の生命・財産を守るため、土石流、地すべり、がけ崩れに対する土砂災害防止施設を整備した。 また、戦略的な維持管理のための緊急改築事業や土砂災害警戒区域等の指定促進及び各種情報の発信等による警戒避難体制の強化を図った。	砂防費のうち P329 ~ P331																					

(土 木 部)

(単位：千円)

主要な施策	予算額	決算額	施策の成果	目名																								
(施策2-①国土強靱化に向けた取組み)			<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="925 292 1263 331">事業名</th> <th data-bbox="1263 292 1435 331">決算額</th> <th data-bbox="1435 292 1888 331">箇所名等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="925 331 1263 368">直轄事業負担金</td> <td data-bbox="1263 331 1435 368">1,173,710</td> <td data-bbox="1435 331 1888 368">川辺川直轄砂防、阿蘇山直轄砂防</td> </tr> <tr> <td data-bbox="925 368 1263 405">砂防事業</td> <td data-bbox="1263 368 1435 405">4,873,711</td> <td data-bbox="1435 368 1888 405">五老ヶ谷 外 48 箇所</td> </tr> <tr> <td data-bbox="925 405 1263 442">地すべり対策事業</td> <td data-bbox="1263 405 1435 442">469,521</td> <td data-bbox="1435 405 1888 442">室原 外 14 箇所</td> </tr> <tr> <td data-bbox="925 442 1263 478">急傾斜地崩壊対策事業</td> <td data-bbox="1263 442 1435 478">1,020,042</td> <td data-bbox="1435 442 1888 478">古川 外 42 箇所</td> </tr> <tr> <td data-bbox="925 478 1263 515">土砂災害警戒避難対策事業</td> <td data-bbox="1263 478 1435 515">1,024,994</td> <td data-bbox="1435 478 1888 515">基礎調査 2,772 箇所</td> </tr> <tr> <td data-bbox="925 515 1263 552">緊急改築事業</td> <td data-bbox="1263 515 1435 552">470,882</td> <td data-bbox="1435 515 1888 552">砂防設備 4 圏域、急傾斜施設 5 箇所</td> </tr> <tr> <td data-bbox="925 552 1263 588">火山噴火警戒避難対策事業</td> <td data-bbox="1263 552 1435 588">43,557</td> <td data-bbox="1435 552 1888 588">阿蘇山噴火に起因する災害への減災対策</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	決算額	箇所名等	直轄事業負担金	1,173,710	川辺川直轄砂防、阿蘇山直轄砂防	砂防事業	4,873,711	五老ヶ谷 外 48 箇所	地すべり対策事業	469,521	室原 外 14 箇所	急傾斜地崩壊対策事業	1,020,042	古川 外 42 箇所	土砂災害警戒避難対策事業	1,024,994	基礎調査 2,772 箇所	緊急改築事業	470,882	砂防設備 4 圏域、急傾斜施設 5 箇所	火山噴火警戒避難対策事業	43,557	阿蘇山噴火に起因する災害への減災対策	
事業名	決算額	箇所名等																										
直轄事業負担金	1,173,710	川辺川直轄砂防、阿蘇山直轄砂防																										
砂防事業	4,873,711	五老ヶ谷 外 48 箇所																										
地すべり対策事業	469,521	室原 外 14 箇所																										
急傾斜地崩壊対策事業	1,020,042	古川 外 42 箇所																										
土砂災害警戒避難対策事業	1,024,994	基礎調査 2,772 箇所																										
緊急改築事業	470,882	砂防設備 4 圏域、急傾斜施設 5 箇所																										
火山噴火警戒避難対策事業	43,557	阿蘇山噴火に起因する災害への減災対策																										
施策2-②幹線道路の整備	16,895,201	14,157,080	<p>1 国直轄事業負担金、道路改築費 リダンダンシーの確保等に向けた幹線道路の整備を実施した。</p> <p>(1) 九州中央自動車道 幹線道路ネットワークの横軸となる九州中央自動車道について、山都中島西～矢部間の整備を促進した。なお、山都中島西～矢部間では、令和5年度内の開通見通しが国から発表された。また、蘇陽五ヶ瀬道路では、調査設計を促進した。</p> <p>(2) 南九州西回り自動車道 幹線道路ネットワークの縦軸となる南九州西回り自動車道について、水俣～県境間の整備を促進した。</p> <p>(3) 中九州横断道路 幹線道路ネットワークの横軸となる中九州横断道路について、滝室坂トンネル整備を促進した。また、竹田阿蘇道路及び大津熊本道路（合志～熊本）では、調査設計を促進した。</p> <p>(4) 熊本天草幹線道路 幹線道路ネットワークの横軸となる熊本天草幹線道路について、国施行区間の熊本宇土道路及び宇土道路の整備を促進した。また、令和3年度に新規事業化された宇土三角道路については、中心杭打ち式を開催するとともに、調査設計を促進した。県施行区間については、国道324号本渡道路の令和4年度の開通に向け、第二天草瀬戸大橋（仮称）等の工事を実施するとともに、国道266号大矢野道路の調査設計、用地買収を行った。</p> <p>(5) 有明海沿岸道路 九州における循環型ネットワークの一部を形成する有明海沿岸道路について、三池港IC連絡路の着工式を開催し、国において県内で初めての工事に着工した。</p>	<p>道路橋りょう総務費のうち P318 ～ P320 道路新設改良費のうち P322 ～ P323</p>																								

主要な施策	予算額	決算額	施策の成果	目名																		
2 新型コロナウイルス感染症を踏まえた対応 【施策3】 持続可能な経済活動の実現 施策3-④新たな観光スタイルの確立	2,296,945	1,592,332	1 緑のウェルカムプロジェクト 本県を訪れる方々を緑の景観で迎えることで、新たな観光客やリピーターの呼び水とするため、交通の拠点と観光地をつなぐルート上の道路植栽の改善や都市公園植栽の再整備等を推進した。 <table border="1" data-bbox="920 507 1888 746"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>決算額</th> <th>箇所名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>単県沿道景観整備事業</td> <td>292,032</td> <td>県内一円</td> </tr> <tr> <td>沿道景観緑化推進事業</td> <td>22,672</td> <td>国道387号外</td> </tr> <tr> <td>単県都市公園環境整備事業</td> <td>312</td> <td>熊本県民総合運動公園外</td> </tr> <tr> <td>公園整備促進事業費</td> <td>4,665</td> <td>熊本県民総合運動公園外</td> </tr> <tr> <td>単県河川環境整備費</td> <td>56,734</td> <td>坪井川遊水地</td> </tr> </tbody> </table> 2 道路施設保全改築費（自転車通行空間整備） サイクルツーリズムを推進するため、安全な自転車通行空間の整備として、路面表示、道路標識及び自転車通行帯の整備を天草管内等で行った。	事業名	決算額	箇所名	単県沿道景観整備事業	292,032	県内一円	沿道景観緑化推進事業	22,672	国道387号外	単県都市公園環境整備事業	312	熊本県民総合運動公園外	公園整備促進事業費	4,665	熊本県民総合運動公園外	単県河川環境整備費	56,734	坪井川遊水地	道路維持費のうち P320～P322 都市公園費のうち P343～P344 河川改良費のうち P327～P329 道路新設改良費のうち P322～P323
事業名	決算額	箇所名																				
単県沿道景観整備事業	292,032	県内一円																				
沿道景観緑化推進事業	22,672	国道387号外																				
単県都市公園環境整備事業	312	熊本県民総合運動公園外																				
公園整備促進事業費	4,665	熊本県民総合運動公園外																				
単県河川環境整備費	56,734	坪井川遊水地																				
3 熊本地震からの創造的復興 【施策2】 創造的復興の推進 施策2-①益城町の復興まちづくり	9,033,912	5,314,283	1 土地区画整理事業 熊本都市圏東部地域の発展に資するよう、創造的復興のシンボルとなる災害に強いまちづくりの推進を図るため、益城町復興計画において町の都市拠点に位置付けられた木山地区の土地区画整理事業について、これまでに8回の仮換地指定を行い、令和4年3月末までに88画地を権利者に引き渡した。 2 街路整備事業費のうち熊本高森線（都）益城中央線外1線 熊本都市圏東部地域における復興のまちづくりの基盤となる主要幹線道路の交通円滑化や防災機能の向上等を目指し、県道熊本高森線（都）益城中央線外1線の拡幅整備（2車線→4車線化）に取り組んでおり、令和4年3月末までに歩道が延べ1,819m完成した。	土地区画整理費のうち P340～P341 街路事業費のうち P341～P343																		

(土 木 部)

(単位：千円)

主要な施策	予算額	決算額	施策の成果	目名
<p>4 将来に向けた地方創生の取組み 【施策2】 若者の地元定着と人材育成 施策2-②産業人材の確保・育成</p>	47,778	43,075	<p>1 建設産業新3K推進プロジェクト事業 (1) 「建設産業の力」発信事業（地方創生推進交付金活用） 若年者の人材確保を図るため、行政、業界団体、教育機関が一体となったイベントや広報を実施した。 ・高校生向けガイダンスの開催 ・工業高校オープンキャンパスの支援 ・高校生の現場見学及び現場実習への補助 ・県内建設業者の女性の交流会等実施への補助 (2) 建設産業働き方改革・人材育成事業（地方創生推進交付金活用） 若年者の人材確保・育成を図るため、高校生や従業員の資格取得や認定訓練受講、企業等の働き方改革推進、研修体制構築に要する経費の一部を補助した。 ・高校生の資格取得交通費支援：274名 ・高校生の小型車両系建設機械講習：334名 ・従業員の資格取得費補助：376名 ・認定訓練受講者の賃金補助：18名 ・企業の働き方改革推進への補助：33件 ・企業などの研修体制構築への補助：4者 (3) 建設産業若手人材確保緊急対策事業 建設産業について学ぶ機会を提供するとともに、建設企業への理解を深めてもらうため、県内高等学校8校に出張キャラバン隊が訪問し、タブレットによるホームページの動画視聴及び参加企業とのリモートでの質疑応答を実施した。</p>	建設業指導監督費のうち P315～P316
<p>【施策3】 安全・安心な社会の実現 施策3-②子供からお年寄りまで、誰もが安心して暮らせる地域づくり</p>	256,851	182,810	<p>1 未就学児等交通安全緊急対策事業 未就学児を中心に子どもが日常的に集団で移動する経路の安全の確保を目的として、防護柵や車止めの設置、カラー舗装などの整備を行った。 2 高齢者向け優良賃貸住宅供給促進事業 高齢社会に対応し、高齢者の住まいにふさわしいバリアフリー構造等を有し、ケアの専門家によるサービス付きの高齢者向け住宅の供給を促進するため、被災地や中山間地域等において住宅供給を行う民間事業者等に対し、助成を行った。</p>	道路新設改良費のうち P322～P323 住宅建設費のうち P346～P347

(土 木 部)

(単位：千円)

主要な施策	予算額	決算額	施策の成果	目名												
(施策3-②子供からお年寄りまで、誰もが安心して暮らせる地域づくり)			<ul style="list-style-type: none"> 高齢者向け優良賃貸住宅家賃減額補助件数 25件 324戸(補助対象戸数) サービス付き高齢者向け住宅整備費補助件数 2件 44戸 													
【施策4】魅力ある地域づくり 施策4-①交通体系の最適化	153,830	42,630	<p>1 熊本県新広域道路交通計画の策定 熊本都市圏の渋滞緩和を図るとともに、平常時や災害時を問わず、安定的に人や物の流れを確保する道路ネットワークとして、概ね20年から30年間の広域的な道路交通の方向性を示す「熊本県新広域道路交通計画」を策定した。</p> <p>2 熊本都市圏渋滞対策事業 熊本都市圏総合交通戦略に基づく施策を進めるとともに、交通管理者と連携し、県道住吉熊本線に設置した車両感知器から取得した方向別交通量をもとに信号制御を見直し、交差点の交通処理能力を改善した。 また、都市圏南部の渋滞対策として、県道小川嘉島線や六嘉秋津新町線などの改良やバイパス計画策定に向けた取組みを推進した。</p>	街路事業費のうち P341～P343												
施策4-②持続可能な地域づくり	3,771,030	2,648,912	<p>1 集落排水事業 公共用水域の水質保全及び農村・漁村地域の生活環境の改善に資するため、農業・漁業集落における生活排水処理施設について、整備の翌年度に事業費の6.5%を交付することなどにより、市町村が主体となって行う集落排水施設整備を促進した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>決算額</th> <th>箇所名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>農業集落排水施設整備推進費</td> <td>19,640</td> <td>横島町(玉名市)外2町村</td> </tr> <tr> <td>団体営農業集落排水事業費</td> <td>216,014</td> <td>横島町(玉名市)外4町村</td> </tr> <tr> <td>漁業集落排水施設整備事業費</td> <td>6,603</td> <td>佐伊津(天草市)</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 空家等対策総合支援事業 空家の有効活用による地域資源を利用した持続可能な地域づくりを促進するため、空家対策を進める市町村に対して、補助を行った。 <ul style="list-style-type: none"> 空家活用促進モデル事業 1村 空家対策専門家活用支援事業 9市町村 延べ93人 </p>	事業名	決算額	箇所名	農業集落排水施設整備推進費	19,640	横島町(玉名市)外2町村	団体営農業集落排水事業費	216,014	横島町(玉名市)外4町村	漁業集落排水施設整備事業費	6,603	佐伊津(天草市)	土地改良費のうち P257～P259 漁港建設管理費のうち P288～P290 住宅建設費のうち P346～P347
事業名	決算額	箇所名														
農業集落排水施設整備推進費	19,640	横島町(玉名市)外2町村														
団体営農業集落排水事業費	216,014	横島町(玉名市)外4町村														
漁業集落排水施設整備事業費	6,603	佐伊津(天草市)														

(土 木 部)

(単位：千円)

主要な施策	予算額	決算額	施策の成果	目名
(施策4-②持続可能な地域づくり)			<p>3 重要港湾改修事業等</p> <p>(1) 熊本港の整備 物資輸送の効率化を図るため、港内静穏度確保に資する防波堤（南）の整備を推進するとともに、航路や泊地等の浚渫土砂の安定的な処分場確保に向け、土砂処分場の延命化対策（圧密促進）に着手した。また、熊本港の利活用促進を図るため、国、県、熊本市及び港湾関係者で組織する熊本港利活用促進検討会において、背後圏における潜在需要や港湾機能強化の方向性などを整理した。</p> <p>(2) 八代港の整備 船舶の大型化に対応した水深14m航路の整備に向けて、浚渫土砂の処分先となる大築島南土砂処分場の整備を推進した。また、八代港からの農水産物の輸出拡大を図るため、温度管理が可能なCFS倉庫※上屋を整備した。加えて、新たなストラドルキャリアを導入し老朽化した荷役機械の更新を行った。</p> <p>※コンテナ・フレート・ステーションの略。小口貨物詰替施設のことで、コンテナ1個に満たない小口貨物の受渡し、一時保管、コンテナの詰込み及び取り出し作業等を行う荷捌き施設。</p>	<p>港湾建設費のうち P334～P336 港湾整備費のうち P449</p>